



2014年12月23日(祝)に大津市民会館において、おうみ少年少女合唱団の1年間の集大成とも言える定期演奏会が開催されました。

当日は、団員の保護者やお友達、学校の先生、連合滋賀の組合員など多くの方にご観覧いただき、成功裏に終ることができました。



～第23回演奏会を終えて～

中学3年 新居 阿加莉

第23回演奏会では、沢山の体験をさせてもらいました。また、トランペットを吹かせてもらいました。

なかでも1番思い出に残っているのは二人で歌う初めてのソリでした。ソリと言えども、失敗してしまわないか不安で緊張しました。けれど、上手に歌えてよかったです。

次のコンサートは、私たち中学3年生が最高学年となります。しっかりとみんなをリードしていくか不安なところもありますが、精一杯がんばっていきたいです。

中学1年 小西 彩月

タンボボ、この合唱団を例えるならこう答えます。タンボボは一見、花弁が離れているように見えますが、見えない所でくっついているのです。この合唱団の団員はそれぞれの個性と、団の一員だという自覚を兼ね備えています。タンボボと合唱団、相違点は多いようで少ないと思うのです。

今回の演奏会では、ホールいっぱいにタンボボのような爽やかな歌声が響いたことと思います。これからもそのような歌声を届けられるよう励んでいこうと思います。

君の応募を待っています! 新年度団員募集中♪

(団の目標)

子どもたちが歌う力を養う中から、自らを表現し、社会で行動する能力を高めることを目標にします。

- ①正確に歌う力を養う練習を進めます
- ②リズムや聴音を含む音楽理論を学習します
- ③表現力を養うため、踊りや芝居に取り組みます

(練習)

リトルラス: 毎月2回土曜日本団の練習前に1時間程度
本 団: 毎月3~4回土曜日午後2時30分から5時
練習場所: 大津市立逢坂市民センター (JR大津駅前)

(費用)

入団金: 3,000円

リトルラス: 1ヶ月2,000円

本 団: 1ヶ月3,500円

(応募資格)

リトルラス: 現在幼稚園年長組から小学1年生の園児・児童
本 団: 現在小学2年生以上中学生までの児童・生徒
※本団・リトルラスとも2015年12月の定期演奏会に参加可能であること。

(入団テスト)

リトルラス: 好きな歌1曲の1番を歌う
(暗符: 歌詞は覚えてきてね)

本 団: ①課題曲の歌唱ー1曲の1番を暗符で歌う
課題曲

小学生: 「うたえパンパン」「線路は続くよどこまでも」「ドレミの歌」「大きな古計」「故郷の人々」

中学生: 「旅愁」「夏の思い出」「夢路より」

②自由曲の歌唱ー自分の好きな歌を暗符で歌う (3分以内)

③簡単な適性検査

(入団申込)

はがきで連合滋賀までお申ください

(〒520-0807 大津市松本2-10-6

「おうみ少年少女合唱団申込書」と表書きください)

①学校名・学年

②住所・氏名・電話番号

③課題曲で歌う曲名

④自由曲で歌う曲名

(本団のみ・作詞・作曲者名を記入ください)

以上を記入の上、保護者の署名、捺印をしてください
(〆切日)

2015年2月14日(土) (当日消印有効)

連合滋賀へ、はがき・FAX・メールにて

FAX: 077-523-5600

MALL: info@shiga.jtuc-rengo.jp

(入団テスト日)

2015年3月7日(土)

※ テストの案内は郵便でお知らせします。



連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2015年1月23日
連合滋賀 第255号
大津市松本2丁目10-6
電話077-523-0500
発行・山田 清
編集・上田 薫
(定価 1部6円)
印刷 ユメディア株式会社

「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて 連合滋賀2015新春のつどい

連合滋賀 会長 山田 清

新春を迎え、ご家族お揃いで新年を迎えたことと存じます。2015年が皆様にとって明るく実りの多い年となるようお祈り申し上げます。

さて、生活者・働く者を犠牲にした成長戦略は何としても阻止しなければなりません。今、政治がやらなければならぬのは、この日本の傷んだ雇用をどう立て直すのかであり、世界で前例のない、超少子高齢化と人口減少社会から持続可能な社会の構築のため、この国の未来の設計図を示し、国民との合意形成を図ることです。「大企業が元気になればその恩恵は、中小零細企業に波及する」というトリクルダウンは、市場の規模が拡大していた時代は別として、日本経済が縮小していく中で、安倍政権の政策は、格差拡大をますます増幅させるだけです。私たちはこうした安倍政権としっかり対峙し、運動を展開していかなければなりません。

当面は、労働者保護ルール改悪阻止の取り組みです。労働者保護ルールは、働く者が人たるに値する生活を営むための最低限のルールであり、経済的規制と同列に置くべきではありません。劣化した雇用の立て直しを日本再興の中心に捉え、格差の是正やボトムアップを通じて経済の好循環を図らなければなりません。

2つ目は、2015春季生活闘争であります。

「賃上げ」、「時短」、「政策・制度の実現」を3本柱として位置づけ、賃金の「底上げ・底支え」「格差是正」を実現することで、デフレからの脱却を果たさなければなりません。そのためにも、月例賃金の引き上げにこだわり、非正規労働者や中小企業で働く仲間の賃金の引き上げが重要です。

3つ目は、組織拡大と組織の充実強化です。

年々低下する組織率を反転させ、納得ある働きと、や



りがいある働きを追求するためにも、集団的労使関係をさらに大きく確立することが重要です。組合員だけでなく、同じ職場で働く非正規労働者の人たちが抱えている課題や悩みと一緒に考え行動し、解決していくという「職場から始めよう運動」の実践が原点です。

4つ目は、政治課題への取組みです。

昨年7月の知事選挙では、三日月知事の誕生で40年間続いた「滋賀の草の根県政」を守ることができました。昨年末の衆議院解散総選挙では、すべての選挙区での当選を目指しました。「川端達夫」さん、「田島一成」さんは比例代表で議席を確保ましたが、「小川泰江」さん、「徳永久志」さんは、健闘されましたが残念な結果となりました。民主党が伸び悩む中で、2議席確保は、この4月の統一地方選挙で三日月県政を支える県議選や、大津、彦根、近江八幡、栗東の市議選につながると確信し、連合滋賀が推薦する全員の当選を果たすため、連合滋賀の総力を挙げ闘います。

本年も、連合滋賀へのご支援を賜りますようお願いいたします。

労働者保護ルール改悪阻止！12.5全国統一集会を開催

連合は12月5日、「STOP THE 格差社会！暮らしの底上げ実現キャンペーン」第3弾の取り組みの節目として、「労働者保護ルール改悪阻止!働く者・生活者のための政治勢力拡大をめざそう!12.5全国統一集会」を開催し、全国47都道府県の会場をインターネットで結んで全国同時に行なった。

連合滋賀も、草津市まちづくりセンターにおいて、約60名が参加し、滋賀県集会を開催した。

連合滋賀山田会長は、「この衆議院総選挙は『労働者保護ルールの改悪を許すのか、それとも止めるのか』、『新自由主義的政策で一部の者だけを利する格差社会をすすめるのか、それとも共生社会と包摂的成長をめざすのか』、『一強多弱の政治体制での任せ民主主義か、それとも緊張感ある健全な議会制民主主義か』、その選択だ」と挨拶した。

そのうえで、「残念ながら情勢はきわめて厳しい。このままだと暴走する安倍政権に白紙委任状を渡すことになってしまう。重大な危機感を共有し、『全国縦断アピールリレー』で繋いできた働く仲間の連帯を、今度は投票行動で示そう」と訴えかけた。

連合本部のインターネット中継を通じて、全国の仲間とタスキリレーのゴールを共有し、連合滋賀での集会アピールを採択し、花房副会長のガンバロウで集会を終えた。



連合滋賀 山田会長からの訴え



タスキリレーGOALの瞬間

連合滋賀議員団会議「ネットワーク会議」を開催 統一地方選に向けて意思統一

連合滋賀議員団会議は、2014年12月25日(木)近江八幡市のホテルニューオウミにおいて「ネットワーク会議」を開催し、連合滋賀議員団所属の各級議員をはじめ、連合滋賀役員・各地域協議会役員等65名が参加し理解を深めた。

研修会では、來たる第18回統一地方選挙に関わり、江畑弥八郎連合議員団会議幹事長から、「ローカルマニフェスト」の策定に向けて、基本的な考え方として、「連合滋賀の政策」「三日月知事の政策テーマ」の実現を目指すことを大前提とし、連合滋賀と衆議院選挙での候補者との政策協定および民主党県連の重点施策などについて提起し意見交換を行なった。

また、林久美子参議院議員から、労働者派遣法の改正や女性の活躍推進法など、政府が提案しようとしている法案の問題点、課題点などを解説し、国政の報告が行われた。

今後、4月の統一地方選挙までの間、県の新たな基本構想などを踏まえ、マニフェスト策定に向けて、議論を重ね、政策・制度の実現を図ることとした。



「なんでも労働相談」へのダイヤルがきっかけで組織化 連合ユニオン滋賀

2014年12月18日(木)彦根勤労福祉会館において連合ユニオン滋賀第16回定期大会が開催されました。

大会は、ミヤモト商運労組の土井執行委員長を議長に選出し、執行部から2014年度の取り組み報告および2015年度の取り組み方針が提案され、未組織や未加盟の労働者など労働組合を必要とする人々のために活動を強力に展開することや積極的な組織拡大を取り組むことが確認されました。

また、2015年度役員体制が承認され、尾上執行委員長のガンバロウで大会を終えました。

連合ユニオン滋賀の加入状況は、団体加盟では、「ミヤモト商運労組」と「オーケーテクノ労働組合」で、いずれも労働相談をきっかけに組合が結成されました。個人加盟についても、昨年4月の労働相談をきっかけに2014年10月に1名が加盟されました。「雇い止め」「派遣切り」等の雇用問題をはじめとする様々な課題が鮮明となっており、こうした課題に対応するため、連合滋賀では非正規労働センターの機能強化をはかるとともに、

非正規労働者の組織化の受け皿としても「なんでも労働相談」、「連合ユニオン滋賀」への期待が高まっています。

2015年度 役員体制

執行委員長	尾上 雅英
副執行委員長	福井 雅昭
書記長	初田 茂
執行委員	土井 太一 〃 渡辺 登 アルマンド



連合・愛のカンパ 地域助成団体を募集

連合・愛のカンパは、「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向け社会貢献活動として取り組み、NGO・NPO団体等への事業・プログラムへの支援および自然災害等による被災者に対する支援を目的として設置されています。

連合組合員および家族・退職者が積極的にNPOなどの運営に参加している団体等が地域助成に応募できます。

詳しくは、連合ホームページをご覧ください。
<http://www.jtuc-rengo.or.jp>

対象となる社会貢献活動

1. 大規模災害などの救援・支援活動
2. 戦争や紛争による難民救済などの活動
3. 人権救済活動
4. 地球環境保全活動
5. ハンディキャップを持った人たちの活動
6. 教育・文化などの子どもの健全育成活動
7. 医療や福祉などの活動
8. 地域コミュニティ活動(レクリエーション活動除く)
9. 生活困窮者自立支援活動

「経営労働フォーラム 2015」を開催します

日 時：2015年1月29日(木) 13:20～17:30

開 場：クサツエストピアホテル 2階「瑞祥の間」

内 容：時局講演 「メンタルヘルス対策と過労死防止の現状と課題」

同志社大学大学院司法研究科教授 西村 健一郎 氏

解 説 「2014年連合白書」

連合 総合労働局総局長 須田 孝氏

「2014年経営労働政策委員会報告」 経団連労働政策本部 主幹 遠藤 和夫 氏

主 催：連合滋賀、(一社)滋賀経済産業協会、滋賀県